

科目名		ビジネストレーニング2							年度	2024	
英語科目名		Business Training 2							学期	後期	
学科・学年		音響芸術科 1 年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		内村佳代子			教員の実務経験		有	実務経験の職種		ビジネスマナー講師	
【科目の目的】											
ビジネス検定3級合格をめざし、ビジネスマナーを学びます。											
【科目の概要】											
ビジネス検定合格をめざし、ビジネスマナーを学びます。											
【到達目標】											
A. 社会の基本的仕組みやルールを理解する B. 社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解する C. ビジネス検定3級の合格を目指す											
【授業の注意点】											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	社会の基本的仕組みやルールを理解し、説明できる。		社会の基本的仕組みやルールを理解理解できている。		社会の基本的仕組みやルールを理解度が乏しい。						
到達目標 B	社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解し、説明できる。		社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解出来ている。		社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解度が乏しい。						
到達目標 C	ビジネス検定3級に合格している。		ビジネス検定3級の内容を理解している。		ビジネス検定3級に合格できていない。						
【教科書】											
ビジネス能力検定ジョブパス 3 級公式テキスト											
【参考資料】											
特になし											
【成績の評価方法・評価基準】											
評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		ビジネストレーニング2				年度	2024
英語表記						学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	住宅の基礎知識	住宅の基礎知識について理解する	1	住宅について	住宅にまつわる知識を理解する	3	
			2	敷金・礼金	敷金と礼金について理解する		
			3	不動産について	不動産の基礎知識について理解する		
2	就職活動	就職活動について理解する	1	就職活動について	就職活動の基本について理解する	3	
			2	業種について	世の中にある業種について知る		
			3	志望動機について	志望動機など、履歴書の確認を行う		
3	危険な薬物	危険な薬物について把握する	1	ドラッグについて	ドラッグの危険性について理解する	3	
			2	断り方について	危険ドラッグを回避する方法を習得する		
			3	医師の見解について	医師や更生施設のコメントを聞く		
4	新聞について	新聞から得られる情報について理解する	1	新聞について	新聞について知る	3	
			2	新聞の情報	新聞に書かれている情報について知る		
			3	記事切り取り	気になった記事をピックアップできるようになる		
5	社会の仕組み	社会の仕組みを把握する	1	トラブルの種類	トラブルの種類について知る	3	
			2	機関について	内容証明郵便、少額訴訟、和解斡旋について知る		
			3	対処法	トラブルの対処法について知る		
6	ビジネスマナー	ビジネスマナーについて知る	1	接客について	接客の対応について知る	3	
			2	立場について	ビジネスシーンにおける立場について理解する		
			3	基礎知識	ビジネスマナーの基礎知識を知る		
7	命について	命の重みについて理解する	1	命とは	命の重さ、尊さについて理解する	3	
			2	命に関わる問題	自殺や他殺などの問題について知る		
			3	相談方法	問題を人に話せる力について知る		
8	保険について	保険の仕組みについて知る	1	保険について	保険について理解する	3	
			2	保険の種類	保険の種類について理解する		
			3	年齢との関係	保険と年齢の関係について理解する		
9	教育と歴史	教育の歴史について理解する	1	教育について	教育についての基礎を理解する	3	
			2	教育の歴史	教育の歴史について知る		
			3	教育について	教育について考えることができる		
10	税金について	税金について理解する	1	税金について	税金の仕組みについて理解する	3	
			2	税金の種類	税金の種類について理解する		
			3	年末調整と確定申告	年末調整と確定申告について理解する		
11	身近なルール	相続など、避けられない身近なルールについて理解する	1	相続について	相続について理解する	3	
			2	贈与について	贈与について理解する		
			3	税金との関係	相続、贈与に関する税金について理解する		
12	ストレスマネジメント	避けられない現代社会のストレスをコントロールできるようになる	1	ストレスについて	ストレスについての基礎知識を身につける	3	
			2	ストレスコントロール	ストレスをコントロールする方法を理解する		
			3	現代社会について	現代社会のストレスについて理解する		
13	日本の歳時記について	日本の歳時記について理解する	1	歳時記について	歳時記の基本を理解する	3	
			2	しきたりについて	日本のしきたりについて理解する		
			3	風習について	日本の風習について理解する		
14	仕事をする事	仕事について考える	1	仕事について	仕事について考えることができる	3	
			2	社会と仕事	社会と仕事の関係について理解する		
			3	自己分析	自己分析ができるようになる		
15	総まとめ	社会人として知っておくべきことをまとめる	1	社会人とは	社会人になるということについて考える	3	
			2	コミュニケーション	他人とのコミュニケーションの大切さを知る		
			3	社会で生きていく	社会で生きていくために必要なことを理解する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等